(B) 日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

⑩ 公開寒用新寨公報 (U)

昭59—130070

MInt. Cl.3 F 02 M 61/18 61/06 蔑別記号

庁內整理番号 8311-3G 89公開 昭和59年(1984)8月31日

8311-3G

8311-3G

審查請求 未請求

(全 2 頁)

の内然接関の燃料噴射弁

61/10

突您

丽 昭58—23234

象出

顧 昭58(1983) 2月18日

⑩每 案 者 三宅博

砂実用新楽登録請求の範囲

弁ケース内のシリングボアに掴動自在に嵌合す るガイド軸を備えたニードル弁体に、噴孔内に嵌 まるピンを設けて成る燃料噴射弁において、前記 ニードル弁体におけるガイド軸と弁ケースのシリ ンダボアとの嵌合部に、前記ピンがその軸線と直 角方向に芯振れするように嵌合隙間を設けて成る 内燃機関の燃料噴射弁。

池田市桃園2丁回1番1号ダイ

ハツ工業株式会社内

の出 願 人 ダイハツ工業株式会社

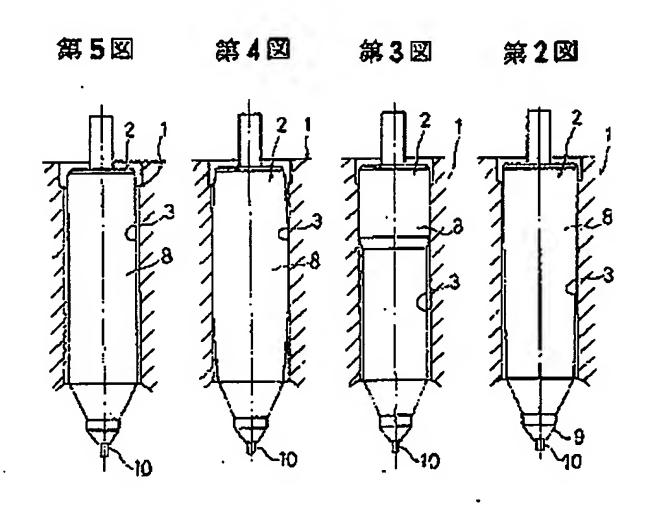
池田市ダイハツ町1番1号

· 個代 理 人 弁理士 石井暁夫

図面の簡単な説明

図面は本考室の実施例を示し、第1 図は燃料質 射弁の要部維断正面図、第2図、第3図、第4図 及び第8回はニードル弁におけるガイド軸と弁ケ ースにおけるシリンダボアとの灰合部の名種形態 を示す図である。

1…弁ケース、2…ニードル弁体、る…シリン ダボア、6…噴孔、8…ガイド軸、9…シール部、 10 ... ピン。



第1図

